

阪和興業健康保険組合からのお知らせ

去る2月19日に阪和興業健康保険組合の組合会が開催され、2025年度の予算その他が承認決定されましたのでお知らせいたします。

- ・2025年度予算が決定されました（概要は下記のとおり）。
- ・一般勘定につきましては、2024年度に保険料率を引き下げました結果、保険料等の収入と給付費および納付金支出の差額は約▲2.2億円（支出超過）を見込みますが、過去からの繰越金を加味した全体の収支差額（残金）は+16.7億円（収入超過）となる見込であります。この残金見込額16.7億円については、約7.6億円を2025年度の収入予算に繰り入れ、残りの約9億円を中長期的な財政負担を見据えた基盤強化のために組合財産（準備金・積立金）へ振り分けることといたしました。
- ・健康保険料率につきましては、予備費を除く支出全体の約半分を占める高齢者納付金（12億円程度）が、2025年度以降も高止まりする見通しのうへ、2026年度からは「子ども・子育て拠出金」が新たに賦課されることとなる財政負担が予定されていることから、財政の健全性維持や中長期的

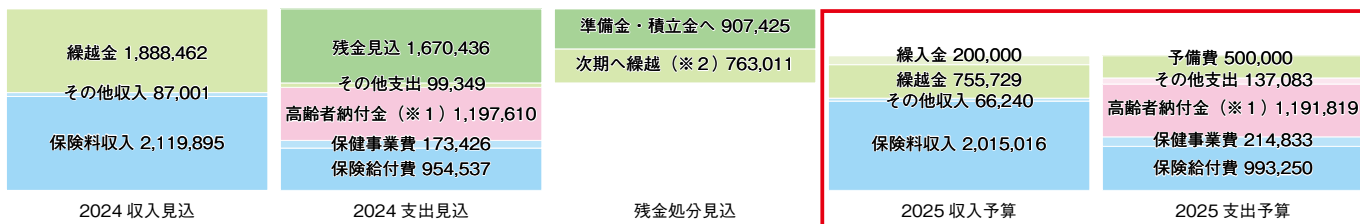
な事業所および被保険者負担の安定性を考慮し、現状（8.4%）のままといたしました。今後も収支状況や制度改正の動向等を踏まえつつ、事業所とも連携しながら適切な料率水準の設定・維持に努めてまいります。

- ・介護勘定につきましては、2024年度の決算見込において収支差額（残金）が+0.4億円（収入超過・繰越金の発生）となる見込です。繰越金および2025年度の介護納付金の負担水準（2.3億円程度）を考慮すると、介護保険料収入の予算策定において料率見直しの余地があったことから、この度介護保険料率を2.0%から1.8%に変更いたしました。
- ・人間ドック等に関して、2025年度からピロリ菌抗体検査を組合による補助の対象とする等、健康診査等の補助に関する部分の規約および規程の変更を行いました。
- ・その他、1. 保健事業、2. マイナ保険証への一本化、3. 被扶養者確認等における情報連携機能の活用、4. 高額療養費制度の見直しについて報告がなされました。

一般勘定：2024年度収支見込および2025年度収支予算

（単位：千円）

収入科目	2024 見込金額	2025 予算金額	支出科目	2024 見込金額	2025 予算金額
一般保険料収入	2,119,895	2,015,016	事務所費	72,306	95,723
繰越金	1,888,462	755,729	保険給付費	954,537	993,250
別途積立金繰入金	0	200,000	高齢者納付金	1,197,610	1,191,819
その他	87,001	66,240	保健事業費	173,426	214,833
			予備費	0	500,000
			その他	27,043	41,360
収入合計	4,095,358	3,036,985	支出合計	2,424,922	3,036,985
（うち繰越金・繰入金除き）	2,206,896	2,081,256	（うち予備費除き）	2,424,922	2,536,985
収支差	1,670,436	0			



（※1）高齢者に対する医療費負担の大きな保険制度への支援のために、法令に基づき国へ納付するお金。
（※2）2025年度の「その他収入」に予算計上している財政調整事業繰越金7,282千円を含みます。

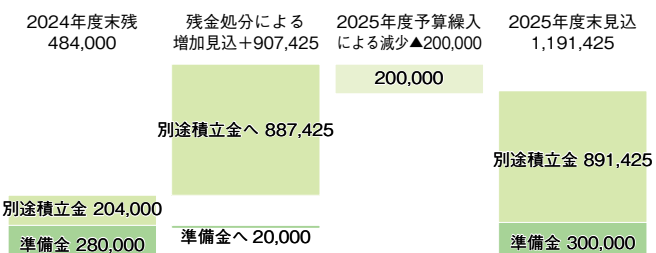
介護勘定：2024年度収支見込および2025年度収支予算

（単位：千円）

収入科目	2024 見込金額	2025 予算金額	支出科目	2024 見込金額	2025 予算金額
介護保険料収入	248,772	211,679	介護納付金	237,037	228,255
繰越金	29,825	40,476	予備費	0	23,761
その他	0	2	その他	84	141
収入合計	278,597	252,157	支出合計	237,121	252,157
収支差	41,476	0			
（保険料・納付金）	11,735	△16,576			



一般勘定：組合財産（準備金・別途積立金）推移



介護準備金推移

